

行政事業レビューとは

各府省自らが、実施している全ての事業を対象に、レビューシートを作成し執行状況(支出先や用途)を公表するとともに、外部の視点を活用しながら事業の点検を行い、結果を予算の概算要求や執行の改善に反映させる取組。

公開プロセスとは

レビュー対象事業の一部について、レビュー内容を、公開の場で外部有識者を交えて、検証するもの。

HPCI戦略プログラムの公開プロセス

- ▶ 開催日 平成27年度6月16日(火)
- ▶ 外部有識者(※五十音順)
 - 赤井 信郎(あかい のぶお)大阪大学国際公共政策研究科教授
 - 有川 博(ありかわ ひろし)日本大学総合科学研究所教授
 - 石井 雅也(いしい まさや)公認会計士(太陽有限責任監査法人パートナー)
 - 田辺 孝二(たなべ こうじ)東京工業大学イノベーションマネジメント研究科教授
 - 永久 寿夫(ながひさとしお)株式会社PHP研究所代表取締役専務
 - 松浦 亨(まつうら とおる)北海道大学病院院長補佐(病院経営・情報管理担当)、臨床教授

結果

- ▶ 評価段階は、「廃止」、「事業全体の抜本的改善」、「事業内容の一部改善」、「現状通り」の4択
- ▶ 判定:事業内容の一部改善 (事業内容の一部改善: 4票, 現状通り: 2票)
- ▶ 有識者からのコメント取りまとめ
 - ・成果指標の達成度合いが不明瞭なため、個々の研究開発目標の評価・分析について工夫すべき
 - ・国民に対し、コストパフォーマンスを含めた事業成果について分かりやすく表示すること
 - ・官と民の適切な役割分担により、民の活力を活用すべき
 - ・ポスト京に向け、これまでの課題分析、官民の役割分担、成果を見えるようにして、次の事業展開に繋げるべき